

サラワク熱帯林の一斉開花に関連する
キャノピースケールからグローバルスケールの気象変動シグナルの検出

安成哲三・高橋洋・金森大成（筑波大学地球科学系）

一斉開花には寒気あるいは乾燥の気団の流入に伴う低温が重要ではないかとされつつあるが、その大規模な大気循環の変動とキャノピースケールでの微気象過程の結びつきについてはまだよく理解されていない。

この発表では、これまでの開花時に対応した現地気象データと大気循環場の解析結果をもとに、これまで得られた知見をまとめるとともに、今後の現地観測での指針を議論したい。

今年2月の開花現象に関連したサラワク、南シナ海、西部熱帯太平洋付近の大気循環場については、<http://www.tropicanopy.org/> にアップしてある図を参照してください。